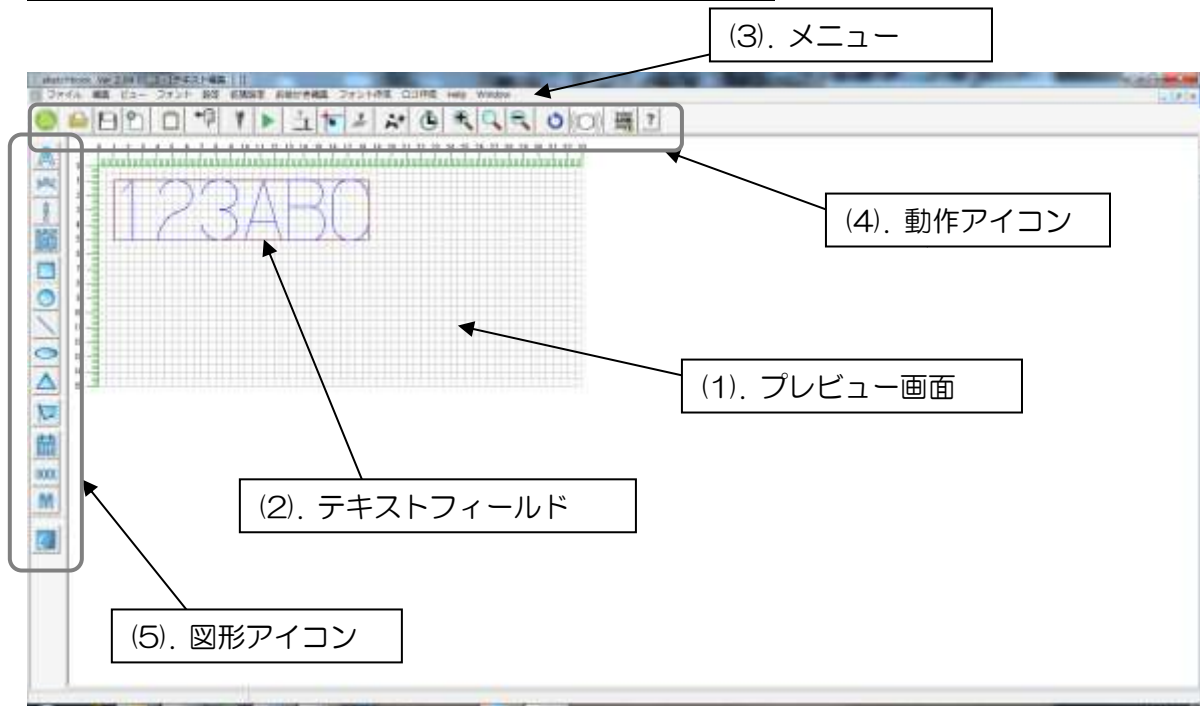








メイン画面の名称と役割 及び テンプレートレイヤーの表示




























(1). プレビュー画面	テキストの編集（テキストレイヤー）や図形などの下地作成（テンプレートレイヤー）を行う作業画面です。
(2). テキストフィールド	打刻するテキストを指します。
(3). メニュー	ファイル操作や各種設定を行います。
(4). 動作アイコン	打刻開始や停止、画面の拡大/縮小など、動作に関わるアイコンです。アイコンの上にカーソルを合わせるとヒントが表示されます。
(5). 編集アイコン	文字や図形を作成したり、画面を切替えるなど編集に関わるアイコンです。アイコンの上にカーソルを合わせるとヒントが表示されます。

動作アイコンの説明	
	通信のオンライン（緑）、オフライン（白）状態を表示します
	
	PC 内に保存したデータを呼出します
	編集したデータを上書き保存します
	新規にデータを作成します
	プロパティリストを表示します

	打刻を MB モードに切り替えます（打刻機のスタートボタンから打刻開始します） 本アイコンを押下後、  アイコンを押下して、データ送信して下さい
	シミュレーション動作ができます
	打刻開始（MB モードの場合はデータ送信）します
	ピンと打刻対象物との距離を計測するときに使用します（ピンは打刻機を中心に移動します）
	ピンが原点復帰します
	ピンのジョグ動作ができます。 目視で座標位置を確認したいときに有効です。
	プレビュー画面に表示されているフィールドが全て消去されます
	打刻時間を計測できます。打刻終了後クリックしてください（PC モードのみ有効です）
	プレビュー画面が拡大します
	プレビュー画面を 100%表示に戻します
	プレビュー画面が縮小します
	アラーム発生時にリセットします
 	アラームが発生した時に赤に点灯します
	フィールドをロックし、不意な移動を禁止します
	取扱説明（PDF）が表示されます

図形アイコンの説明

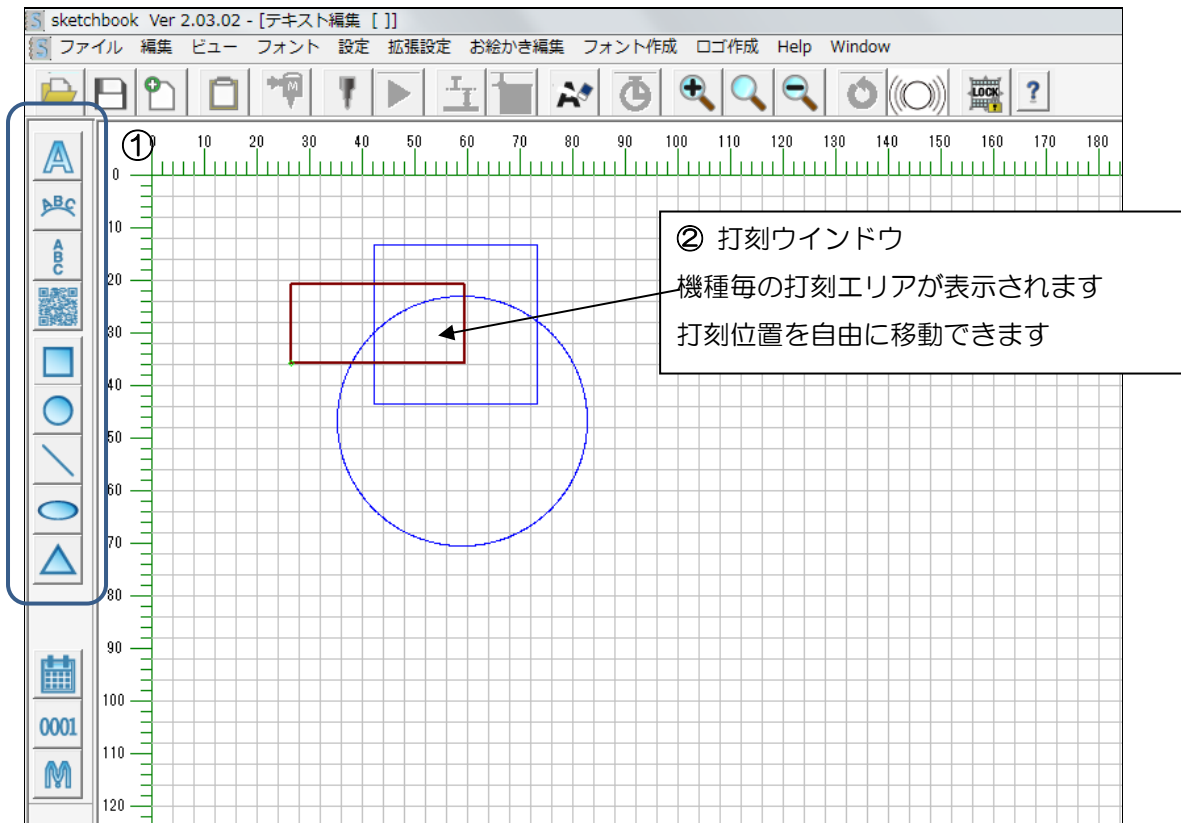
	横書きテキストのフィールドを作成します
	円弧テキストのフィールドを作成します

	縦書きテキストのフィールドを作成します
	データマトリックスや QR コードの 2D コードのフィールドを作成します
	カレンダーとシフト打刻を単独で設定できます 先に、    のどれかを選択してください
	シリアル打刻（連番打刻）を単独で設定できます 先に、    のどれかを選択してください
	ロゴマーク打刻を単独で設定できます 先に、    のどれかを選択してください
	四角形を作成します
	円を作成します
	直線を作成します（中心点を動かすと曲線になります）
	楕円を作成します
	三角形を作成します
	ピンのバイパスを行います。プレビュー画面内の任意な場所にクリックすると、打刻中にピンをその位置に移動させることができます。干渉物を避けたいときや 1 ドットを打刻したいときに使用します。
	ビットマップ打刻のフィールドを作成できます 先に、【拡張設定】→【BMP 編集】でビットマップデータを設定してください
	DXF 打刻のフィールドを作成できます 先に、【拡張設定】→【DXF データ変換】で DXF データを設定して下さい
	テンプレートレイヤーを表示/非表示に切替えることができます


テンプレートレイヤーの表示

メニュー → ビュー → テンプレートレイヤー

テンプレートレイヤー（下地作成）は、位置指定に便利な機能です。通常の図形類の他、下地 BMP 編集を使うと、取込んだ銘板等のビットマップデータ（BMP）を下地に表示させることができます。



---設定方法---

1. テンプレートレイヤーにて、編集アイコンからテンプレート（下地）を作成します。
2. 打刻ウインドウ（機種により大きさが異なります）を、打刻させたい位置に移動します。
3. テキストレイヤーに戻り、編集アイコンの  をクリックすると下記のようにテンプレートレイヤーが表示されます。

